

高浜市議会だより

びいふる



市議会議員選挙が終わり、今期から新体制の14名でスタートします。

3列目左から… 荒川 義孝 議員 神谷 直子 議員 杉浦 康憲 議員 岡田 公作 議員 長谷川 広昌 議員
2列目左から… 黒川 美克 議員 北川 広人 議員 鈴木 勝彦 議員 今原 ゆかり 議員 倉田 利奈 議員
左前から…………… 福岡 里香 議員 柴口 征寛 議員 野々山 啓 議員 橋本 友樹 議員



- P2～P9……………1月臨時会・3月定例会:議案の内容・議案審議、議員の態度(採決結果)
- P10～P13………市政のここが聞きたい(一般質問)
- P13～P14………議会中継のご案内、6月定例会のご案内(日程)、編集後記

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会等で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	会派名	市政クラブ	公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会							
				議員氏名	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	杉浦 浩一	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 ゆかり	小嶋 克文	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	黒川 美克	倉田 利奈
1月臨時会 第1回(会期:1月24日~1月25日・2日間) 議案等				結果	○=賛成 ●=反対 欠=欠席														
議案第1号	第7次高浜市総合計画基本構想及び基本計画(前期)の策定について	将来都市像「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかま」を実現するために、第7次高浜市総合計画基本構想及び基本計画(前期)を策定し、総合的かつ計画的な行政の運営を図る。	<p>問 キャッチフレーズは、どのようにして決めたのか。</p> <p>答 10年後のなりたい高浜市に関するワークショップを実施。一般募集をし、117件の応募があり、市民会議で10件の候補まで絞り、中学生、一般市民による投票を実施し、投票結果を参考に最終案を検討。その後、総合計画審議会において承認され、決定した。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月定例会(会期:2月22日~3月23日・30日間) 議案等				結果	○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択														
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	現委員、内藤誠氏の任期満了に伴い、再度選任するため、議会の同意を求める。 参考：委員定数3人、委員任期3年	質疑なし	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	指定金融機関の指定について	現指定金融機関 岡崎信用金庫の指定期間の満了に伴い、再度指定金融機関に指定する。 指定期間：令和5年7月1日から令和8年6月30日まで	<p>問 参考資料の中では、窓口収納手数料が令和6年4月以降QRコード無し納付書は手数料が発生する予定とあるが金額は。</p> <p>答 現指定金融機関から窓口収納手数料の提示はない。他行から単価100円で提示があり、一律で100円になるのではないかと考えている。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	高浜市公契約条例の制定について	市民の生活の向上及び地域経済の健全な発展に寄与することを目的として、公契約に係る基本方針を定める。	<p>問 制定理由及び県下の制定状況は。</p> <p>答 現在の最低制限価格制度及び低入札調査価格制度だけでなく、公契約に係る業務に従事する労働者等の労働環境整備と取組の強化を図るため。令和4年4月1日現在、県下38市中14市が条例制定している。問 制定する経緯は。</p> <p>答 公的機関が締結する工事等の公契約は、安全性・品質確保、適正な入札及び契約に加え、業務に係る労働者等の労働環境整備が発注者、受注者双方に求められるため。</p> <p>問 条例等のチェックは。</p> <p>答 契約時、労働者の適正なる賃金チェックとして労働環境確認報告書の提出を求めていく。問 対象金額は。</p> <p>答 予定価格で、工事は5千万円以上、業務委託は1千万円以上。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	高浜市国民健康保険条例の一部改正について	健康保険法施行令の一部改正に伴い、被保険者が出産したときに支給する出産育児一時金の額を48万8,000円(現行：40万8,000円)に改定する。	<p>問 産科医療補償制度を使用しないケースはあるのか。</p> <p>答 基本的に利用されている方が多い。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	高浜市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、個人番号カードを所有する者につき移動端末設備を利用して多機能端末機による印鑑登録証明書の交付を受けることを可能とするほか、所要の規定の整備を行う。	<p>問 スマホの機種は。サービスの開始予定日は。</p> <p>答 Androidが搭載された一部の機種で他機種は現在交渉中。サービス開始は令和5年5月11日を予定。問 国からの通知はいつどのような形で示されたか。近隣市の状況は。</p> <p>答 平成28年に総務省が性別表記がなくても差し支えない旨を通知済。県内でほとんどの市町村が削除済。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	高浜市個人情報保護法施行条例の制定について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行条例を制定するほか、条文の整備を行う。	<p>問 この議案を提出した理由は。</p> <p>答 国の制度に準じ、市独自の条例が必要となるため。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	高浜市個人情報保護審議会条例の制定について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法に基づく諮問等について調査審議する高浜市個人情報保護審議会を設置する。	<p>問 審議会についての規則、運営要綱はどのようになるか。</p> <p>答 基本的に従来通り。必要があれば改正して運用する。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	高浜市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	高浜市議会の議員に係る議員報酬を改定する。 報酬月額 議長 45万7,000円(現行：45万円) 副議長 39万3,000円(現行：38万7,000円) 議員 36万7,000円(現行：36万1,000円)	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	高浜市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	医療扶助オンライン資格確認の実施等に伴い、生活に困窮する外国人の被保護者に係る個人番号の独自利用について定める。	<p>問 生活保護受給者で外国籍の人数は。</p> <p>答 1月末現在で22名。</p> <p>問 3月議会で条例改正を行う理由は。</p> <p>答 令和6年3月の運用開始にあたり、国に合わせ、6月から接続テスト等の実施を予定しているため。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	高浜市介護予防拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	令和5年4月1日付けで高浜市宅老所「こっこちゃん」を吉浜ふれあいプラザ内に移転させる。	<p>問 ボランティアによる手作りの食事を1食400円で提供していたが今後の運用は。</p> <p>答 市販の弁当で1食500円以下になるよう調整中。指定管理を外し、単年度の運営業務委託とする。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の件名・主要内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主要内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	会派名	市政クラブ	公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会						
				議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	黒川美克
3月定例会(会期:2月22日～3月23日・30日間) 議案等				結果	○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択													
議案第11号	高浜市宅老所の指定管理者の指定の変更について	高浜市宅老所「こっこちゃん」の移転に伴い、指定管理者の指定期間を平成31年4月1日から令和5年3月31日まで(現行:平成31年4月1日から平成36年3月31日まで)に変更する。	問 指定管理者の変更で、運用の方法は。 答 吉浜ふれあいプラザの交流スペースを活用し、業務委託に切り替えていく。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	高浜市吉浜交流館の設置及び管理に関する条例の制定について	令和6年4月1日付けで高浜市立吉浜公民館を廃止し、新たに高浜市吉浜交流館を設置する。	問 公民館から交流館に変更する理由は。 答 公民館活動運営委員会が解散するため、名称を交流館に変更する。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第13号	高浜市立保育所の設置及び管理に関する条例及び高浜市子ども・子育て会議条例の一部改正について	子ども・子育て支援法の改正に伴い、条文の整備を行う。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	高浜市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、本市の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準に関して、安全計画の策定等について定めるほか、所要の規定の整備を行う。	問 安全に関する事項について、計画策定への対応は。 答 国からの雛形に基づき、各種マニュアル等を整備し、安全・安心な施設運営に取り組む。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	高浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、本市の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に関して、安全計画の策定等について定めるほか、所要の規定の整備を行う。	問 議案第14号と異なる部分は。 答 基本的に同じ。幼児の事故などを踏まえて若干整備が遅れている児童クラブの事業を再整備するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第13回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億1,824万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ180億645万9,000円とする。 繰越明許費:高取小学校長寿命化改良工事事業、4億716万円 他10事業 債務負担行為補正:備品購入費(書棚等購入費)、令和4年度～5年度、1,743万1,000円減 他5事業 地方債補正:高取小学校長寿命化改良事業、2億6,710万円増 他5事業	問 高取小学校給食施設改築工事及び吉浜小学校長寿命化改築工事について、なぜ補正予算と当初予算に分けて計上しているのか。 答 1月20日に前倒しで交付の内定が決まった。国の予算年度に合わせて、このタイミングになった。一方で、まだ内定を受けていない工事は、令和5年度当初予算に計上。 問 図書館の機能移転に伴うバリアフリー設備等設置工事費の内容は。 答 スロープの手すり、階段の手すり、点字タイル、多目的トイレ、エレベーターのピクトサインの設置。別途、多目的トイレのオストメイト設備の設計業務委託料を計上。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和4年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ675万3,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ34億5,423万9,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和4年度高浜市土地取得費特別会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,712万1,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,208万4,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和4年度高浜市公共駐車場事業特別会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,675万5,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和4年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第3回)	保険事業勘定:歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ89万2,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ30億6,070万7,000円とする。 債務負担行為補正:介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画策定業務委託料、令和5年度、28万6,000円減	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和4年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,090万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億7,679万4,000円とする。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和4年度高浜市下水道事業会計補正予算(第2回)	業務の予定量における(二)主要な建設改良事業、管路築造工事費について、7,370万円減額し、8億1,173万6,000円とする。収益的収入及び支出の下水道事業収益を4,507万2,000円減額し、総額9億7,566万円とし、下水道事業費用を4,065万3,000円減額し、総額9億3,620万9,000円とする。資本的収入及び支出の資本的収入を3,371万4,000円追加し、総額14億4,605万5,000円とし、資本的支出を1億3,414万3,000円減額し、総額15億9,068万8,000円とする。他会計からの補助金について、予算第9条中「3億7,218万円」を「3億4,894万4,000円」に改める。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の件名・主要内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

議案等の件名・主要内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度				会派名	市政クラブ	公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会										
種類番号	件名	議案等の主要内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会等で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	黒川美克	倉田利奈	長谷川広昌		
3月定例会(会期:2月22日～3月23日・30日間) 議案等				結果	○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択																	
議案第23号	令和5年度高浜市一般会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ178億2,200万円と定める。債務負担行為：吉浜小学校長寿命化改良工事費、令和6年度～7年度、10億6,271万円 他17事業。 地方債：吉浜小学校長寿命化改良事業、3億6,780万円 他10事業。一時借入金の最高額は12億円と定める。(詳しくは広報たかはま4月1日号参照)	問 学校施設環境改善交付金においてバリアフリー、災害避難所などに対する交付金は改善交付金の対象か。 答 吉浜小学校の屋外便所、マンホールトイレの整備、高取小学校の給食施設改善工事の給食棟の一部、屋外トイレの整備について内定。 問 借入金元金償還事業の教育債が54件から72件に増加しているが、どんな事業が増加したか。 答 高浜小学校等PFIの2期工事分と小・中学校の通信ネットワーク環境施設整備事業が増えたことが主な理由。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和5年度高浜市国民健康保険事業特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ34億9,928万5,000円と定める。一時借入金の最高額は1億円と定める。	問 短期保険証の方にはどのように対応していくのか。 答 滞納する部分を解消できるよう、対応していく。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和5年度高浜市土地取得費特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ4,373万2,000円と定める。	問 土地購入費は、どの土地を購入するのか。 答 公共用の代替地200平米と155平米を想定。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和5年度高浜市公共駐車場事業特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ3,402万円と定める。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和5年度高浜市介護保険特別会計予算	保険事業勘定：歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ29億7,813万7,000円と定める。 介護サービス事業勘定：歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ6,217万2,000円と定める。一時借入金の最高額は1億円と定める。	問 保険料の17段階を選んだ理由は。 答 国は9段階だが、本市は所得の細分化を行い、利用者の利便性向上を図っている。 問 所得段階の17段階のうち、例えば第3段階の対象は。 答 世帯全員が市民税非課税で、かつ本人の年金収入等が120万円超の方。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和5年度高浜市後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ5億9,144万4,000円と定める。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和5年度高浜市水道事業会計予算	業務予定量：給水栓数を2万1,458栓、年間総給水量521万立米。 収益的収入及び支出：水道事業収益9億2,085万3,000円、水道事業費用9億687万9,000円とする。 資本的収入及び支出：資本的収入1億359万9,000円、資本的支出4億5,025万7,000円とする。 債務負担行為：配水管布設替工事実施設計業務委託料、令和5年度～令和6年度、1,500万円。 企業債：限度額2,000万円。一時借入金：限度額5,000万円。 議会の議決を経なければ流用できない経費：職員給与費5,799万2,000円。たな卸資産購入限度額：308万5,000円。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和5年度高浜市下水道事業会計予算	業務予定量：水洗化人口を2万6,400人、年間総処理水量289万5,469立米。 収益的収入及び支出：下水道事業収益11億3,222万8,000円、下水道事業費用9億9,442万9,000円とする。 資本的収入及び支出：資本的収入13億5,116万4,000円、資本的支出16億5,152万3,000円とする。 企業債：限度額8億3,250万円。一時借入金：限度額3億円。 議会の議決を経なければ流用できない経費：職員給与費5,249万円。一般会計からの補助金：4億710万2,000円。	質疑なし	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	損害賠償額の決定及び和解について	市道芳川3号線における車両損傷事故に関し、損害賠償の額を51万3,050円と決定し、和解する。	問 事故のあった道路側溝蓋は、現在どんな処置をしているのか。また、同様の危険箇所は今後どのように対応するのか。 答 現在セーフティコーンで養生。4月に入り修理。危険箇所は、職員による道路パトロール。市民の方の通報などあった場合、現地確認し対応。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和4年度高浜市一般会計補正予算(第14回)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10億6,395万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ190億7,041万4,000円とする。 繰越明許費：高取小学校給食施設改築工事事業、4億7,564万円 他7事業 地方債補正：高取小学校給食施設改築事業、4億4,840万円増 他3事業	問 小中学校等の事業費補正予算について、補正と予算が同時に計上された理由は。 答 小中学校等の事業費は、令和5年度当初予算に主要新規事業として計上し、国の令和4年度一般会計第2次補正予算分として交付金事業の内定を受けたため、令和4年度補正予算として計上する必要が生じた。当初予算分の新規事業については、6月に減額補正する予定。	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

種類番号	件名	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載 ※委員会で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論	議員氏名	会派名																							
					市政クラブ	公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	黒川美克	倉田利奈	長谷川広昌
3月定例会 (会期:2月22日～3月23日・30日間) 議案等					結果	○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択																						
議案第33号	高浜市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	デジタル社会形成整備法の施行に伴い、議会における個人情報の保護の取扱いを規定する。	問 開示決定が14日から国の基準に合わせて30日となる。なぜか。 答 法に基づいた形を基本とし、30日間の日程とする。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	高浜市議会委員会条例の一部改正について	議員定数の見直し(16人→14人)に伴い、総務建設委員及び福祉文教委員「8人」を「7人」に改め、議会運営委員「6人」を「7人以内」に改め、資格審査特別委員及び懲罰特別委員「8人」を「7人以内」に改める。	問 7人の根拠は。 答 議員が14人になり、議員は2人で1つの会派を組むことができる。よって、最大で7会派できる可能性があるため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	高浜市議会議員政治倫理条例の一部改正について	議員定数の見直し(16人→14人)に伴い、審査会委員「8人以内」を「7人以内」に改める。	問 委員の人数をなぜ7名以内としたのか。 答 14名の半数。加えて、会派の関係も考慮したため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	市長の専決処分事項の指定についての一部改正について	議会の議決を経た工事又は製造の請負契約を変更する契約の締結について、当該変更契約における増減額が750万円以内の場合(契約金額の5%以内の変更)に限り、市長の専決処分事項に指定する。	問 工事の変更が何度あっても上限750万円以内であれば専決となるのか。 答 法律上は良いという解釈になるかもしれないが、基本的に市民に迷惑がかからないよう工事を円滑に進めるため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告第1号	令和5年度高浜市土地開発公社の経営状況について	業務予定量：用地取得127平米、用地処分78平米。 収益的収入及び支出 収入：事業収益4,609万8,000円他。支出：事業原価4,541万8,000円他。 資本的収入及び支出：収入支出それぞれ1億3,204万6,000円。 借入金：用地取得造成事業資金として限度額15億円。	報告事項のため、質疑なし。	報告事項	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
報告第2号	令和5年度高浜市総合サービス株式会社の経営状況について	市からの委託事業である市役所等窓口サービス事業を始め、10事業を実施。 収入予算：6億1,710万6,000円。 支出予算：6億1,544万8,000円。 他、貸借対照表、損益計算書、株式資本等変動計算書等の予定など。	報告事項のため、質疑なし。	報告事項	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
報告第3号	専決処分の報告について	市道芳川3号線における車両損傷事故に関し、損害賠償の額を42万3,077円と決定し、和解する。	報告事項のため、質疑なし。	報告事項	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
請願第1号	子どもの医療費(入院)無料化を18歳まで拡大することを求める請願	子どもの医療費(入院)無料化を18歳まで拡大することを求める。	反対 これらの施策は国が主導するべきものでその動向に従うべき。 賛成 衣浦5市のうち4市でも既に実施されている。235万円の費用で実現できる。	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第2号	小・中学校給食費の無料化を求める請願	小・中学校給食の質を維持し、給食費を無料とすることを求める。	反対 子育て全体を考える支援策が必要だと考える。 賛成 今回の値上げにより、9年間で5万1,300円上がる。保護者にとって大きい負担になる。前向きな検討をお願いしたい。	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第1号	庁舎内での職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を禁止するように求める陳情	①庁舎内管理規則に定められる禁止事項、庁舎内の販売等の規則を遵守し、執務室内に許可なく立ち入り、政党機関紙の勧誘・配達・集金が行われないようにすること。②政党機関紙の購読は自宅を配達先にし、住民に誤解を与えないようにする旨を職員に通達し指導を徹底すること。③議員が職員に政党機関紙を私費で購入するよう圧力をかけないようにすること。④庁舎内で勧誘されたり、心理的な圧力を感じたという実態がないかを確認・調査すること。⑤職員の相談窓口を設置、あるいは不法行為を断れる事を発せられるように職場内に明示するなどの対応をすること。以上5点を求める。	賛成 「庁舎内の政治的中立性を疑われるような行為を慎み」とあり、当然のことと考える。職員が自宅で購読する分には構わない。 反対 陳情は、公務の中立性などを掲げて配達場所を庁舎とすることを禁じるよう求めているが、職員が政党機関紙を購読し、情報を職務に生かすことは自由である。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※鈴木勝彦議員は、議長職のため表決権はありません。

詳しい内容は、市公式ホームページに「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

市公式
ホームページ

「トップページ」→「高浜市議会」→会議録「定例会」「臨時会」「委員会」「特別委員会」
URL <https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/>
(※ご覧になりたい「会議録」を選んでください。)



市政の ここが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。

(高浜市議会会議規則 第61条 議員は、市の一般事務について、議長の許可を得て質問することができる。)

なお、掲載文は、議員本人作成(文責)の原稿です。



杉浦 辰夫 議員

令和5年度市政運営について

問 どのように市政運営をし、その考え方は。

答 第7次総合計画では、策定にあたりバックキャストイングの考え方を取り入れ、10年後の目指すべき将来像「人と想いがつながつながる しあわせなまち 大家族

たかはま」の実現に向けて、市政運営に取り組んでいきたい。「安心・安全な子育て環境」、「教育環境の向上」、「DX推進」、「地球環境の保全」、「福祉の重層的支援」の5つの視点を重点とし、当初予算を編成。

問 基本目標のⅠ～Ⅳと行財政運営の取り組み・考え方は。

答 Ⅰ「手を取り合ってみんなでまちをつくらう」Ⅱ「みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう」Ⅲ「行きたい 住みたい 住み続けたい魅力が繋がるまちをつくらう」Ⅳ「心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう」。

行財政運営では、組織体制の確立と人材確保、

将来にわたり持続可能な自治体運営のための財政基盤の構築が重要。

問 市長の想い・意気込みは。

答 「アジャイル」不都合が生じた場合は、その都度修正してアップデートし、完成形に近づけていく。10年後のゴールに向けて逆算して、施策を展開していく。

空家対策について

問 「高浜市空家等対策計画」策定後の空家数の増減は。又、取り組みと成果は。

答 把握している空家は51件で、新たな空家候補として49件を抽出し、現在、アンケート調査を実施。特定空家等として認定することなどを目的とした「高浜市空家等対策協議会」を令和3年3月に発足し、これまで3件の特定空家等を認定。現在、2件は建物が除却され土地活用がされている。もう1件は、土地活用を検討されている。

問 今後の取り組みは。

答 「高浜市空家等対策計画」では、適正管理の促進、利活用の促進、除去の促進を基本方針としている。今後も空家解消に向け、取り組む。



倉田 利奈 議員

公共施設について

問 旧保健センター盗難事件の内容は。

答 充電式蓄電池27台、発電機40台、コードリール80台、被害総額約850万円が盗難に遭ったことに2月1日気づいた。同日被害届を提出した。

問 いつ盗難にあったのか。

答 詳細については、警察に捜査を委ねているので、回答は控える。

問 これ以上盗まれたものはないか。

答 報道された内容以外については、警察に捜査を委ねているので回答は控える。

問 なぜ、盗まれたものについて、公表したものと公表しないものがあるのか。

答 約850万円金額相当のものとしたことについて、安易に公表したことを反省している。これくらいの金額だけの内容でよかった。

問 行政文書の盗難被害はなかったのか。また

個人情報保管されていたのか。

答 警察に捜査を委ねているので、回答は控える。

問 庁舎が狭いから、すべての文書が保管できないのでは。

答 10年先、たぶん紙の文書は存在しない。先を考えながら、きちんとセキュリティー対策、スペースの問題も考え併せてやっていきたい。

問 新しい図書館はいつオープンするのか。

答 現在、7月22日土曜日を予定している。

問 いきいき広場は、「建築基準法において積載荷重不足で図書館にできない」と調査報告書にあったが、問題ないのか。

答 委託先、審査機関を交えて手続きをおこなっている。

問 建築基準法に違反していないか、愛知県建築指導課に問い合わせたところ、「違反のおそれのある建築物についての通報と判断した」と回答をいただいた。図書館の機能移転を再度見直すべきではないか。

答 審査機関、受託者、必要に応じて県などと相談しながら、事務を進めてまいりたい。



黒川 美克 議員

高浜市公共施設あり方計画について

問 かわら美術館といきいき広場に配架する図書の分類と冊数は。

答 かわら美術館に配架される図書の冊数は2万冊程度。いきいき広場は、コーナーが3か所あり、2階のラ

ウンジにいきいき広場の行政の窓口に関わるジャンルの本を考えており、目安として2,800冊程度。第2マシンスタジオについては学習スペースとして、主に中高生の読み物、勉強・資格に関する参考書や情報のパンフレット等800冊程度。現在のこども発達Bの部屋は子育てに関するものを中心に、絵本、児童書、調べ学習に使える図書を6,000冊程度。

問 美術館といきいき広場の改修費は。

答 図書館機能移転の改修費用としては、照明設備のLED化で450万円ほど、床の張替え・家具美装工事で約750万円、インターネット回線の敷設工事で75万3,000円の予定。

問 建築確認申請の変更だが、手元の設計書には、いきいき広場の用途変更に伴う事前協議で9万8,400円が載っている。なぜ関係ないのに載っているのか、その理由は。

答 今設計書が手元がないので、質問の内容がどこの部分か分からないが、契約変更の都度、業務内容を見て、仕様書、設計、その内容を変更して変更契約を締結している。

問 令和4年度と令和5年度の当初予算額では、美術館機能についてはいくら、図書館の運営についてはいくら、施設の維持管理についてはいくらになるか。

答 令和4年度のかわら美術館の指定管理料は当初予算9,990万円で、さきの12月議会で電気代の高騰に伴う増額で、現在の金額は1億305万2,000円。美術館機能、施設の維持管理機能と分けていない。図書館の指定管理料は、令和4年度当初予算が6,282万円、12月補正で電気代の高騰と指定管理料の増額を合わせ、現在が6,332万3,000円。令和5年度の当初予算額では、当初予算の審議に少し関わるのではないかと思うが、当初予算額は1億8,705万9,000円。



内藤 とし子 議員

学校給食の無償化について

問 愛知県下54の自治体のうち19の自治体が無償化を実施しているが、高浜市の実施の考えは。安城市では新市長が無償化を公約し実施。4月から1食小学校30円中学校35円引き上げられると聞くが補助をする考えは。

答 学校給食法などに食材費は父母負担でとなっており、無償化にする考えはない。

問 輸入小麦で作られた発がん性の疑いのあるグリホサートが検出されたと発表があり、国産小麦は検出されなかったが、学校のパンは輸入小麦、国産小麦どちらか。

答 学校給食会を通じて納入されており、安全性には問題はないと考えている。

いきいき号の活性化について

問 刈谷コースは刈谷豊田総合病院へ患者さんを運んでいるのに費用は高浜市が出している。高浜豊田病院へも2億3千万円、豊田会の持ち物

である分院へも補助金を出している。刈谷コースの部分は豊田会に負担してもらうよう豊田会の理事会で話し合っていたとすべきではないか。市内コースについて利便性が悪いという声が届いているが見直しすべきでは。市は地域公共交通に関するアンケートを集めているがその中にデマンドバスのことが書かれており、デマンドバスは電話予約、配車コストが必要とあるが費用については書かれていないが、どうなのか。

答 超高齢化社会を迎えて免許返納の交通弱者が増加している。費用という問題もあるが、誰一人取り残さないため、市民の移動の手段、日常生活における移動の手段を市内全域で確実に担保していきたい。

図書館行政について

問 今後の運営体制は。郷土資料館は活かしていくという答弁がなかったが現図書館の2階に今のまま残しておくのか。チリ、ほこりは積もると酸化するというが大丈夫か。

答 学芸員は資格のあるものが4名、司書は7名。郷土資料館の中で管理していく。



荒川 義孝 議員

農福連携の推進と展望について

問 農福連携の現在までの取り組み状況は。

答 農福連携推進委員会を立ち上げ、課題や方向性について協議し、施設外就労として、でか落花生の栽培、収穫作業を実施。

問 取り組んでみた中で浮き彫りとなった課題は。

答 障がい者が担うことができる作業を切り出すことは、なかなか難しい状況。

問 農業側の取り組みとして、高浜らしい農業と農福連携のビジョンとイメージ、また、農業の担い手不足の解消についての対応は。

答 来年度、農地の集約化を進め担い手を確保するための地域計画を策定する。

問 福祉側の取り組みとして、目指すべきものや具体的な方策、どのような活躍の場を創出するか。

答 高齢化している農業現場での貴重な働き手として社会参加し、支えられる側であった障がい者が、新たな担い手として支える側として活躍できる、地域共生社会の実現を目指していく。

問 農福連携をはじめるとあたり、農業者、福祉事業者のそれぞれのスタートアップは。

答 マンパワーを必要とする農業者が、障がい者に任せたい作業を切り出し、障がい福祉サービス事業所の指導員が上手くコーディネートしていく。

問 農業が福祉にもたらすメリットは。

答 景気に左右されず、安定的な収益があり付加価値が加われば、工賃向上にもつながる。生きがい、喜びと体力向上、リハビリ効果も期待できる。

問 農福連携は少子高齢化が進む日本において地域やコミュニティが抱える様々な課題の解決に繋がるのが期待できるがまちづくりにどう活かすか。

答 助け合い、支え合う農福連携の取り組みを続け、大家族のように、つながるまちを進めていく。

雨水対策について

問 稗田川流域に位置する、高取地区の2か所は、昨年、2度の浸水及び道路冠水に見舞われた。ポンプ場の設置や増強、初動体制の運用強化が必要であるが、今後の対策及び整備方針は。

答 ポンプ場整備などのハード整備には多くの予算と時間を要するが、優先順位を考慮し、限られた財源を有効に活用し、整備を進めていきたい。



神谷 直子 議員

高浜市の さらなる発展を目指して (官民連携について)

問 官民連携PPP(Public Private Partnership)とは、公民連携ともいい、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うこと、民間の創意

工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図り、指定管理者制度や包括的民間委託、PFI (Private Finance Initiative) などある。高浜市では。

答 包括連携協定 6協定 (ソフトバンク(株)・碧海信用金庫・三河ベイフットボールクラブ(株)・大塚製薬(株)・明治安田生命保険相互会社・郵便局)。個別協定(分野限定) 127協定(防災関係協定が大半、シーホース三河・リネットジャパンリサイクル(株)など)。

問 連携協定までのプロセスは、①どのような働きかけ、②どのように協定を締結し、③協定締結に至らなかった案件はあったか。

答 ①企業側からの働きかけによる。②包括連

携協定は各部局・グループに取組案を示し、連携希望を確認。各部局・グループと企業の話合いで、具体的な連携内容を検討。取組みを決定し、幹部会で協定の内容を議論し、協定締結となる。③例、マイボトルの提案は、協定成らず。ホールを地域交流で活用する提案があったが、今は健康自生地として協力済。

問 具体的な取り組みについて。

答 シーホース三河との連携協定では、高浜高校SBP活動と連携、鬼師と連携した取組み(キャラクターの鬼瓦制作・展示)、キッズダンスとコラボレーション、バスケットボールクリニックの実施。ソフトバンクとは、職員向けのDX勉強会を開催。碧海信用金庫には、職員向けのSDGs研修会を実施など、様々な取組みをしている。

問 協定締結の効果は。

答 各種課題をそれぞれが有する知識や経験、ノウハウ、技術、モノを活用し検討・実践できる。専門分野の最新の情報を得ることができる。

問 協定締結に(官民連携)の課題について。

答 形式的なものにならないようにする。

問 今後の連携協定(官民連携)について。

答 利害が一致した場合は積極的に締結。

議場に行かなくても「本会議」が見られます

インターネット回線に接続されているパソコンやスマートフォンから、
ライブ配信や録画配信をごらんいただけます。

- ①ライブ配信で、本会議の視聴ができます。*告示日と各委員会の配信はありません。
- ②本会議開始時刻は、いずれも午前10時開始予定です。
- ③録画配信は、ライブ配信後、概ね2週間後を予定しています。

市公式ホームページからも
リンクしています。

「トップページ」→「市の紹介」→「高浜市議会」→「議会映像配信」
上記より、ご覧になりたいものを選択いただければ、見ることができます。

■スマートフォン向けアドレス・PC向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/rd/council.html>



！
ご注意ください

※視聴は無料ですが、通信料などは、皆様のご負担になります。
※動画配信のため、契約内容によっては、通信料が高額になる場合があります。
※視聴環境に係る契約内容をよく確認・納得の上、ご視聴ください。

6月定例会

定例会は3月・6月・9月・12月の、年4回開催されます。会議の開始時間は、いずれも午前10時の予定です。一般質問では、市政全般にわたって論議が展開されます。ここに記載のある委員会も傍聴できます。

6月定例会の日程

月 日	曜	会 議 日 程	摘 要
6月1日	木	告示日	議会運営委員会
6月8日	木	本会議 第1日 ライブ配信	開会、議案上程、説明
6月12日	月	本会議 第2日 ライブ配信	一般質問
6月13日	火	本会議 第3日 ライブ配信	一般質問
6月16日	金	本会議 第4日 ライブ配信	総括質疑、議案委員会付託
6月21日	水	総務建設委員会	付託案件審査、閉会中の継続審査申出事件
6月22日	木	福祉文教委員会	付託案件審査、閉会中の継続審査申出事件
6月27日	火	本会議 第5日 ライブ配信	委員長報告、採決、閉会



人と想いが
つなぐつながるしあわせなまち
大家族たかはま



編集後記

1月の臨時会では、高浜市の最上位計画となる第7次高浜市総合計画を議決しました。この計画の策定にあたり、令和3年3月からコロナ禍の中で合計9回の会議を開催し、延べ256人の市民の方にご参加いただきました。バックカスティングという考え方を取り入れ、10年後の高浜市の姿を描いて、そのためにはどんな目標を立てて、行動していけばよいか?と考える作られたものです。

3月定例会は、今期最後の定例会になりました。令和5年度の予算を決める大切な定例会です。そして、改選後に向けて準備をする議会でもありました。12月定例会で議員の定数を削減したので、それに伴い、委員会などの人員を改正するため等、議員提案の議案をいくつか制定しました。

今期を最後にご勇退される方、お疲れ様でした。

また、1年間委員長としてお世話になりました。ありがとうございました。

広報・広聴委員会委員長